

国連・WHO に対するトランプ大統領の政策は正義だ！
日本政府も拠出金を停止して、米国と組み国連解体・再編に向かえ！
事なかれ主義・馴れ合い外務省の意見など聞く必要は無い！

世界平和・貧困層救済などという、美辞麗句で情け深い日本国民を騙すな。
「貴方の一日 100 円の善意が、アフリカの子供達 11 人を学校に通わせることが出来る」
ユニセフ正規職員 13,000 人の平均給与は年 1000 万円を超しているはずだ。
お前たちが年間 100 万円寄付しろ！ それが出来れば万事解決だ。
大都市の一等地に豪華なオフィスを構え、贅沢三昧を謳歌しながら、乞食のように「寄付頂戴！」とは、君たちの先祖が悲しむぞ。高等教育を受けた人間のやる事か。恥を知れ！
ユニセフも WHO も同じだ。数年前ユニセフから、アフリカでの浄給水装置を受注した。
私が打ち合わせに赴いた。元物産に居た幹部職員と会った。彼はいきなり「ケニアの NPO と協働してくれ」と上から目線で言った。技術が伴う事業で、いきなり素人の NPO とは組めない。予算の中、相当額を NPO に割り当てるようにとも言う。
話し合ううちに、腹が立ってきた。「こんな条件付きなら取引を断る」と答えた。
「国連の言うことを聞かなければ、二度と国連とは付き合えないよ」と彼は言った。
「お前は国連の代表か？ お前みたいな悪党が居る国連とは俺のほうが断る」で破談。
また、WHO は「●千万円寄付してくれたら POLY-GLU を採用する」と医師でもある所長が提案してきた。これも断った。
こんなゴロツキ団体に援助を続ける日本政府は、外務省や、厚労省の、一握りの OB 達が、天下り先を確保するためだろう？

上記記述に付いては実名を公表する用意がある。

20、May、2020、小田兼利